

MEMO

「百人一首」 天智天皇

【現代語訳】

秋の田の傍にある仮小屋の屋根を葺いた
苦の目が粗いので、私の衣の袖は露に濡
れてゆくばかりだ。

百人一首

天智天皇

勢男 かりほり 麿

苦をあらみ

わが衣手は 露にぬれつ